

事業番号	15 04 02	事業改善シート(30年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特別支援学校体制整備事業費		部局	教育委員会	課・室	特別支援教育課
			実施期間	S24 ~	E-mail	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進					

### 1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○特別支援学校高等部生の就労希望率及び就職率の向上が課題となっている。 ○特別支援学校の施設設備の経年による劣化や、教室不足等に対して、施設設備の修繕・改修による学習環境・生活環境の改善及び中長期的な施設改修計画の策定が課題となっている。	30年度 決算額	1,030,868 千円
		職員数	38.10 人
目指す姿	○特別支援学校高等部生の就労率向上のため、就労コーディネーターの配置に加え、特別支援学校技能検定の実施校拡大により、生徒の就労意欲向上と就労のための技能の修得を図るとともに、企業との連携を強化 ○児童生徒にとって、安全・安心な教育環境の確保 ○中信地区再編整備計画に基づく松本養護学校の過密化解消と、通学利便性等に配慮した学びの場の再配置 (主な実施内容:就労コーディネーターの配置、技能検定の実施校拡大、施設計画整備、中信地区再編整備など)		

事業	区分(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	指標及びその達成状況					
					成果指標	29年度	30年度			
No	No	前年度繰越	当初步算	補正予算	合計(A)	目標値	成果	達成状況		
								①	①	133,262
②	②	1,279,342	1,149,365	1,306,298	1,938,004	71.0%	72.0%	76.6%	達成	
③	③					48	46	47	達成	
④	④					100%	100%	100%	達成	
Aの財源					結果指標設定理由					
	一般財源	667,359	560,593	404,245		①第3次教育振興基本計画の指標(予定) ②総合5か年計画の目標数値(予定) ③集中的に施設整備を3か年で実施 ④中信地区再編整備計画の推進				
	県債	414,000	1,387,000	1,074,000						
	国庫支出金	210,275	506,662	458,796						
	その他	8,941	1,408	963						
決算額(B)					1,140,657	1,030,868				
概算人員費					職員数(人)	35.10	38.10	36.70		
概算事業費(B(A)+C)					概算人員費(C)	284,380	313,106	301,601		
備考					1,425,037	1,343,974	2,239,605			

目標に対する成果の状況	①就労コーディネーターによる実習先の開拓により、実習受入れ事業所が増加したものの目標値には届かなかった。 ②普段の姿をよく知る就労コーディネーターが実習先を選定し、実習中も企業と生徒の間に入り調整をしたため、就職率は目標値を達成できた。 ③計画的に整備を実施し、目標値を達成できた。 ④本工事の終了をもち、中信地区再編計画が完了となった。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	一般企業等での実習を経て企業就労した生徒の割合は増加したが、卒業生総数から見ると、一般企業等での実習を行った生徒の割合は減少した。生徒の特性を生かす業務内容と企業等との結びつきが弱かった。 また、経年劣化に対応した補修等による学校施設の維持保全と教育環境の向上及び施設の長寿命化が必要となっている。	高等部の学習で特別支援学校技能検定の部門を拡充するとともに、進路指導主事と就労コーディネーターが連携して生徒の希望に応えられるような実習先の更なる開拓を進め、各校での指導の改善を図る。企業での実習を希望する生徒に、必要な力をつけ企業実習を行う生徒数の増加を図る。 老朽化している施設の修繕及び改修のほか、空調設備緊急整備やトイレの洋式化及び多目的化等、質的な学習環境の改善にも引き続き積極的に取り組んでいく。施設設備基本方針(案)についての検討を進める。

### 3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数(人)	平成30年度		令和元年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1		盲・ろう学校非常勤講師等配置事業費	盲学校に非常勤講師2人を任用し、教育カリキュラムを充実	0.60	479	78	479
2		視覚・聴覚障がい児早期教育支援事業費	早期支援指導員と早期教育相談員を配置	0.90	27,044	27,256	27,177
3		研修等代替非常勤講師配置事業費	研修代替非常勤講師を2人任用	0.90	1,568	739	1,573
4		特別支援学校妊娠教職員母性保護事業費	体育代替非常勤講師及び養護教諭非常勤講師、学級担任補助員、寄宿舎指導員宿直代替員の配置	5.70	11,625	10,047	12,511

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度
					(当初)	(決算)	(当初)
5		特別支援学校就労支援総合事業費	技能検定の実施校拡大、就労コーディネーターの配置、産業現場等における実習	1.50	21,280	19,801	23,760
6		特別支援教育就学奨励費事業費	特別支援学校に通う児童生徒の保護者に対する就学奨励費の支給(国負担1/2)	5.70	337,452	304,146	324,389
7		特別支援学校施設計画整備事業費	16校、28か所において施設整備を実施 5か所においてトイレの整備を実施 県立特別支援学校に空調設備を設置するための基本設計、実施設計、設置工事を実施	5.40	151,258	132,863	156,727
8		長野養護学校さざか分教室学習環境整備事業費	平成30年度新入生の受け入れに必要な施設等の環境整備を実施	1.50	44,507	37,887	-
9		諏訪養護学校高等部分室設置事業費	教室不足への対応として、廃校施設を活用した高等部分室の設置を実施	1.50	-	-	-
10		中信地区特別支援学校再編整備事業費	第2期計画として、松本ろう学校校舎増築等を実施	1.80	443,084	390,426	-
11		学校評議員設置事業費	地域住民や保護者などを学校評議員として委嘱し、学校運営や学校自己評価についての助言を得る。	5.70	777	591	777
12		通学バス・公用車整備事業費	スクールバス1台を更新	1.20	109,521	106,212	110,447
13		特別支援学校学習環境整備基金事業費	基金運用益の利子を受け入れ、基金に積み立て、運用益で図書を購入	5.70	770	822	822
<b>合計</b>				<b>38.10</b>	<b>1,149,365</b>	<b>1,030,868</b>	<b>658,662</b>

事業改善シート附表

□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業番号	事業名	特別支援学校体制整備事業費				部局	教育委員会	課・室	特別支援教育課			
15 04 02												
細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	29年度	30年度				
							当初(千円)	要求(千円)	当初(千円)	補正(千円)	決算(千円)	
1	盲・ろう学校非常勤講師等配置事業費	非常勤講師の配置	直接	盲学校に非常勤講師2人を任用し、教育カリキュラムを充実	盲学校に非常勤講師2人を任用し、教育内容の充実が図ることができた。	計画通り ○	479	479	479		78	
2	視覚・聴覚障がい児早期教育支援事業費	早期支援指導員と早期教育相談員を配置	直接	早期支援指導員（4人）と早期教育相談員（4人）を配置	早期支援指導員4名を配置し、早期支援教室等において、乳幼児とその保護者を対象とした相談支援を行った。また、早期教育相談員4名を配置し、幼稚園、保育園等に在籍する幼児への通級による指導を行った。	計画通り ○	26,945	27,044	27,044		27,256	
3	研修等代替非常勤講師配置事業費	研修代替非常勤講師を任用	直接	研修代替非常勤講師を2人任用	非常勤講師2名を任用し、円滑に教員が研修に参加している期間中の教育環境の維持を図った。	計画通り ○	1,565	1,568	1,568		739	
4	特別支援学校妊娠教職員母性保護事業費	体育教諭、養護教諭、学級担任、寄宿舎指導員	直接	体育代替非常勤講師及び養護教諭非常勤講師、学級担任補助員、寄宿舎指導員宿直代替員の配置	母体保護に必要な補助職員の配置希望に100%応えることができた。	計画通り ○	11,187	11,625	11,625		10,047	
5	特別支援学校就労支援総合事業費	技能検定の実施、就労コーディネーターの配置、産業現場等における実習	直接	技能検定の実施校拡大、就労コーディネーターの配置、産業現場等における実習	技能検定清掃部門は4校から12校に実施校が拡大し、喫茶サービス部門の拡充もした。就労コーディネーターが1名増え5人配置となり、実習先に結びついた事業所開拓が190増となった。	計画通り ○	15,873	24,302	21,280		19,801	
6	特別支援教育就学奨励費事業費	特別支援教育就学奨励費	負担金	特別支援学校に通う児童生徒の保護者に対する就学奨励費の支給（国負担1/2）	特別支援学校に通学する児童生徒の保護者のうち、支給対象者に対して、就学のために必要な経費を漏れなく支給した。	計画通り ○	327,255	337,452	337,452		304,146	
7	特別支援学校施設計画整備事業費	施設計画整備	直接	16校、28か所において施設整備を実施 5か所においてトイレの整備を実施 県立特別支援学校に空調設備を設置するための基本設計、実施設計、設置工事を実施	16校、28か所において、施設整備を実施した。また、5か所においてトイレ整備を実施した。 空調設備緊急整備事業においては、第I期校の基本及び実施設計を完了した。（全校の設置工事は繰越し、R元年度中に完了する予定。）	計画通り ○	137,533	207,271	151,258	1,306,298	132,863	
8	長野養護学校すざか分教室学習環境整備事業費	新入生受入れに必要な環境整備	直接	平成30年度新入生の受け入れに必要な施設等の環境整備を実施	空調設備及びトイレを整備した。	計画通り ○		49,952	44,507		37,887	
9	諏訪養護学校高等部分室設置事業費	高等部分室の設置	直接	教室不足への対応として高等部分室の設置を実施	富士見高校の空き教室を改修整備し、高等部分室を設置した。	計画通り ○		23,788				
10	中信地区特別支援学校再編整備事業費	中信地区特別支援学校再編整備（第二期）	直接	第2期計画として松本ろう学校校舎増築等を実施	松本ろう学校において、校舎及び寄宿舎の増築・改修各工事を完了した。	計画通り ○	523,943	592,064	443,084		390,426	
11	学校評議員設置事業費	学校評議員	直接	地域住民や保護者などを学校評議員として委嘱し、学校運営や学校自己評価についての助言を得る。	保護者や教職員へのアンケート評価を基にした学校自己評価を全18校で実施。また、学校の職員以外で学校教育に理解と見識を有する者を1校あたり7名程度学校評議員として委嘱し、年3回程度の学校評議員会を全18校で開催した。	計画通り ○	771	777	777		591	
12	通学バス・公用車整備事業費	スクールバスの整備	直接	スクールバス1台を更新	スクールバス1台（1校で1台）を更新した。	計画通り ○	112,992	120,884	109,521		106,212	
13	特別支援学校学習環境整備基金事業費	利子受入及び基金積立 図書購入	直接	基金運用益の利子を受け入れ、基金に積み立て、運用益で図書を購入	基金運用益の利子を受け入れ、基金に積み立て、運用益で全18校において図書整備を実施した。	計画通り ○	770	770	770		822	
合 計								1,159,313	1,397,976	1,149,365	1,306,298	1,030,868